

ALAN WEST

▪ Former Minister of Security and First Sea Lord

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Business
- Future
- Leadership
- Management
- Motivation
- Technology

ウェスト提督は、2002 - 06年にイギリス海軍で最も高い地位にあった最初の海主でした。2007年、彼はゴードン・ブラウン首相から、国家安全保障およびテロ対策ならびにサイバーおよびオリンピック安全保障を担当する安全保障大臣として英国政府に加わるよう求められた。

ウェスト卿は英国の国家安全保障戦略に深く関わっており、サイバーセキュリティ、情報保証およびサイバー戦争について数多くのスピーチを行ってきました。彼は核問題、核抑止力と核拡散について話すように頼まれて、そしてまた都市安全保障と巨大都市における安全保障反応について話します。

ウェスト卿は彼の海軍歴の大半を海上で過ごし、14隻の異なる船に仕え、そのうち3隻を指揮しました。彼は高貴な海軍スタッフコース、高等部隊およびスタッフコースおよび高貴な防衛大学の大学院を卒業しています。彼はフォークランド戦争中にフリゲート艦HMS ARDENTを命じ、活発な奉仕での彼の役割に対してDistinguished Service Crossを授与されました。

彼は計画、プログラムおよび政策の分野で国防省に複数の任命を加え、海軍諜報部長として3年とコソボ戦争をカバーする防衛諜報部長として3年間を歴任した。彼は2000年11月に彼が司令官艦長としてNATOの最高司令官の東大西洋とNATOの司令官連合海軍部隊ノースになったときに提督に昇進した。

ウェスト卿は2002年に最初の海上卿になり、最初のイラク侵攻における重要かつ成功した役割の間に海軍を導いた。2006年にファーストシーロードとしてQinetiQ Defense Advisory Boardの会長に就任しました。

彼はイギリス初の国家安全保障戦略とサイバー安全保障戦略を作成しただけでなく、国際的なテロに対抗し、混雑した場所の安全保障を強化するための指導を地方自治体に与えるための一連の他の革新的戦略を策定しました。

ウェスト卿は2010年に英国政府を去り、多くの企業の会長または戦略顧問、そしてサウサンプトンソレント大学の学長に就任しました。